

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	作成年月日	直近の更新年月日
鳴門市	板東地区(三俣、川崎、津慈、萩原、辻、大東、宝蔵、共栄、山田、霊山寺、大西、平草、板東開拓、檜、松開拓)	令和6年3月26日	令和5年2月28日

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	241	ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	143	ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	57	ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	13.9	ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	21.1	ha
④地区内において今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積の合計	31	ha
(備考)		

2 対象地区の課題

今後中心経営体を引き受ける意向のある耕作面積(31ha)よりも、70歳以上で後継者が定まっていない耕作面積(35ha)の方が4ha多く、現状受け手が不足している。しかも今後高齢化による農地の遊休化も想定されるため更なる農地の受け手の確保が必要。今後10年間で環境が変わる可能性がある。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

認定農業者33、認定農業者法人9、新規就農者14の合計56経営体を中心となり農地を利用し、話し合いにより集約を促進していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農		水稻、春人参、桃	6.6 ha	水稻、春人参、桃	10 ha	板東地区
認農		れんこん、水稻	2.4 ha	れんこん、水稻	2.5 ha	板東地区
認農法		肉用牛	1,058 頭	肉用牛	1,200 頭	板東地区
認農		水稻、すだち、温州みかん	9.8 ha	水稻、すだち、温州みかん	14 ha	板東地区
認農		いちご、水稻	2.5 ha	いちご、水稻	3.5 ha	板東地区
認農						板東地区
認農		れんこん、水稻	2.6 ha	れんこん、水稻	2.6 ha	板東地区
認農		れんこん、水稻	3.1 ha	れんこん、水稻	3.1 ha	板東地区
認農		水稻、いちご、ツルムラサキ	1.9 ha	水稻、いちご、ツルムラサキ	2.0 ha	板東地区
認農		水稻、酪農、肉用牛	7 ha	水稻、酪農、肉用牛	7 ha	板東地区
認農			40 頭		40 頭	板東地区
認農		水稻、柿、梅、アスパラガス	1.2 ha	水稻、柿、梅、アスパラガス	1.2 ha	板東地区
認農法		れんこん、梨	10.1 ha	れんこん、梨	10.1 ha	板東地区
認農法		肉用牛	450 頭	肉用牛	450 頭	板東地区
認農		れんこん	2.8 ha	れんこん	2.8 ha	板東地区
認農		れんこん、水稻	11 ha	れんこん、水稻	14 ha	板東地区
認農						
認農		れんこん、水稻	4.1 ha	れんこん、水稻	4.1 ha	板東地区
認農		れんこん	1.5 ha	れんこん	1.5 ha	板東地区
認農		花き、水稻	1.7 ha	花き、水稻	1.9 ha	板東地区
認農		菜の花(食用)、スダチ、デコボン	0.3 ha	菜の花(食用)、スダチ、デコボン	0.3 ha	板東地区
認農		れんこん、水稻、大根	2.8 ha	れんこん、水稻、大根	2.8 ha	板東地区
認農		水稻	2.4 ha	水稻	10.0 ha	板東地区
認農		水稻、スダチ加温	1.3 ha	水稻、スダチ加温	1.3 ha	板東地区
認農		水稻、梨	1.7 ha	水稻、梨	2.4 ha	板東地区
認農法		肉用牛	2200 頭	肉用牛	2200 頭	板東地区
認農法		肉用牛	600 頭	肉用牛	800 頭	板東地区
認農法		肉用牛	600 頭	肉用牛	800 頭	板東地区
認農		れんこん	0.5 ha	れんこん	1.2 ha	板東地区
認就		ブロッコリー、里いも、かぼちゃ・大根	1.6 ha	ブロッコリー、里いも、かぼちゃ・大根	1.6 ha	板東地区
認就		れんこん	1.7 ha	れんこん	1.7 ha	板東地区
認農		れんこん	20 ha	れんこん	40 ha	板東地区
認就		水稻	3.2 ha	水稻	3.2 ha	板東地区
認就		肉用牛、ブロッコリー、ホウレンソウ、カボチャ、ジャガイモ	11 ha	肉用牛、ブロッコリー、ホウレンソウ、カボチャ、ジャガイモ	11 ha	板東地区
認農		れんこん	3.8 ha	れんこん	5 ha	板東地区
認農						板東地区
認就		夏秋ナス、メロン	0.2 ha	甘藷	0.4 ha	板東地区
認農		イチゴ	0.1 ha	甘藷・大根	0.1 ha	板東地区
認就		イチゴ	0.2 ha	甘藷・大根	0.2 ha	板東地区
認就		桃・ブロッコリー・かぼちゃ・つるむらさき	1.6 ha	甘藷・大根	2.6 ha	板東地区
認就		なし・大根・ブロッコリー	0.4 ha	甘藷・大根	0.4 ha	板東地区
認就		洋人参、水稻、トウモロコシ	5.5 ha	洋人参、水稻、トウモロコシ	5.5 ha	板東地区
認就						
認就		梨、水稻、大根	2.5 ha	梨、水稻、大根	2.5 ha	板東地区
認就		洋人参、水稻	4.6 ha	洋人参、水稻	5.1 ha	板東地区
認就		イチゴ	0 ha	イチゴ	0.1 ha	板東地区
認農		洋人参・水稻	0.8 ha	洋人参・水稻	0.8 ha	板東地区
認農		梨	0.2 ha	甘藷・大根	0.2 ha	板東地区
認農		露地野菜	0.1 ha	露地野菜	0.1 ha	板東地区
認農法		露地野菜	1.79 ha	露地野菜	1.57 ha	板東地区
認農法		肉用牛	209 頭	肉用牛	450 頭	板東地区
認農法		施設野菜	0.4 ha	施設野菜	5.8 ha	板東地区
認農		肉用牛	264 頭	肉用牛	320 頭	板東地区
認農		水稻	0.2 ha	施設野菜	0.2 ha	板東地区
認農		洋人参	0.56 ha	洋人参・水稻	0.56 ha	板東地区
計	56人		137.5 ha		186.6 ha	

4 3の方針を実現するために必要な取組に関する方針(任意記載事項)

農地の貸付等の方針

農地中間管理機構へ貸付希望として登録を推進する。また、JA、市等は農業者との連携を図り農地のさらなる集約化に努める。

特産物の推進方針

れんこんなどの特産物については、ブランド化の推奨や新しい農産物の加工品の高付加価値を推進し、差別化を図る。

後継者の育成方針

地域農業発展のため中心経営体が率先して後継者を育成する。また、農地の集約・集積化をスムーズに行い、農地を次世代へと引き継ぐ。